

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成29年 1 月10日
【会社名】	株式会社ユーシン
【英訳名】	U-SHIN LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 岡部 哉慧
【本店の所在の場所】	東京都港区芝大門一丁目 1 番30号
【電話番号】	03 (5401) 4670 (代表)
【事務連絡者氏名】	経理財務本部長 田尾 和也
【最寄りの連絡場所】	東京都港区芝大門一丁目 1 番30号
【電話番号】	03 (5401) 4660
【事務連絡者氏名】	経理財務本部長 田尾 和也
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町 2 番 1 号)

1【提出理由】

当社及び当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

1. 当該事象の発生年月日

平成29年1月10日（取締役会決議日）

2. 当該事象の内容

（連結）

当社がフランス自動車部品大手Valeo社から平成25年に買収したアクセスメカニズム（UAM）事業に関し、業績が計画を下回る状況にあることを踏まえ、買収時に計上したのれんの未償却残高（55億81百万円）について一括して減損計上を行い、また、ブラジル等の拠点に関する固定資産の一部減損（11億21百万円）を行いました。

（個別）

連結決算において、のれん等の減損損失計上を行ったことに伴い、個別決算において、当社が保有するUAM事業持株会社の株式につき取得原価の50%以上の減価が生じることとなり、株式発行会社の財政状態の悪化により実質価額が著しく低下したと認められることから、同株式について評価減を行い子会社株式評価損167億40百万円を特別損失に計上しました。また、当社が保有するUAM事業持株会社に対する債権、及び和解金を負担する米国子会社に対する債権について、残高の一部につき貸倒引当金25億39百万円を繰り入れ特別損失に計上しました。

なお、当該子会社株式評価損及び貸倒引当金繰入額は、連結上相殺消去されるため、連結業績に与える影響はありません。

3. 当該事象の損益及び連結損益に与える影響額

当該事象の発生により、平成28年11月期において、下記の特別損失を計上いたします。

連結

減損損失 6,703百万円

個別

子会社株式評価損 16,740百万円

貸倒引当金繰入額 2,539百万円

以 上